



東中川地域まちづくり協議会

安全安心マップ



コンビニ 事故が多いところ
スーパー 基本の通学路
信号 歩道橋 橋



●は子ども110番の家
あぶないとき、こまったときには
この旗のあるおうちのひとに
そうだしましょう。



このマークが
あるはしよに
なっているよ!

※掲載している情報は2024年3月末日現在のものです。

生野区 関係機関

警察:110
◎生野警察署
☎6712-1234
消防:救急:119
◎生野消防署
☎6731-0119

◎東中川小学校
☎6752-2865
◎東生野中学校
☎6752-2885
◎天理教善上分教会
☎6751-0308

◎大阪市総合
コールセンター
(区役所・水道・下水 道路・ごみ等)
☎4301-7285

◎関西電力
☎0800-777-8022
◎大阪ガス(お客様センター)
☎0120-0-94817
◎大阪ガス
(ガス漏れ通報ダイヤル)
☎0120-0-19424

◎水道局 今里営業所
☎6972-4133
◎生野区役所
☎6715-9986
◎生野区民センター
☎6716-3020

— 大雨警戒レベルと避難情報 —

警戒レベル	住民がとるべき行動	避難の情報	雨の情報	川の情報
5	命を守って！	緊急安全確保	大雨特別警報	氾濫発生情報
4	危険場所から避難	避難指示	土砂災害警戒情報	氾濫危険情報
3	高齢者など避難	高齢者等避難	大雨・洪水警報	氾濫警戒情報
2	避難方法 確認	—	大雨・洪水注意報	氾濫注意情報
1	最新情報に注意	—	早期注意情報	—

大事なことは、「レベル5を待たずにレベル4までに避難を終えること」

レベル5 命を守って！

* WEBサイト: 災害列島 命を守る情報サイトから引用

自治体から「緊急安全確保」が発表されます。すでに災害が発生、または発生している可能性が極めて高い状態です。川が氾濫して「氾濫発生情報」が出されたり、気象庁から「大雨特別警報」が発表されたりします。避難場所への移動は手遅れになっているおそれがあります。周囲の状況を確認し、避難場所までの移動が危険な場合には近くの頑丈な建物に移動するほか、外に出るのがすでに危険な場合は、建物の2階以上や崖の反対側など、少しでも安全な場所で、命が助かるような行動を取ってください。

レベル4 危険な場所から全員避難

自治体が「避難指示」を発表します。これまでは同じレベル4に「避難勧告」と「避難指示」がありましたが、「避難指示」に一本化されました。大雨によって土砂災害の危険性がさらに高まり、「土砂災害警戒情報」が出されたり川の水位が上昇して「氾濫危険情報」が発表されたりするような状況です。高齢者などに限らず、危険な場所にいる人は全員避難する段階です。避難場所に限らず、自宅近くの頑丈な建物などでも安全を確保できる場合があります。あらかじめハザードマップなどを確認してください。

レベル3 高齢者など避難

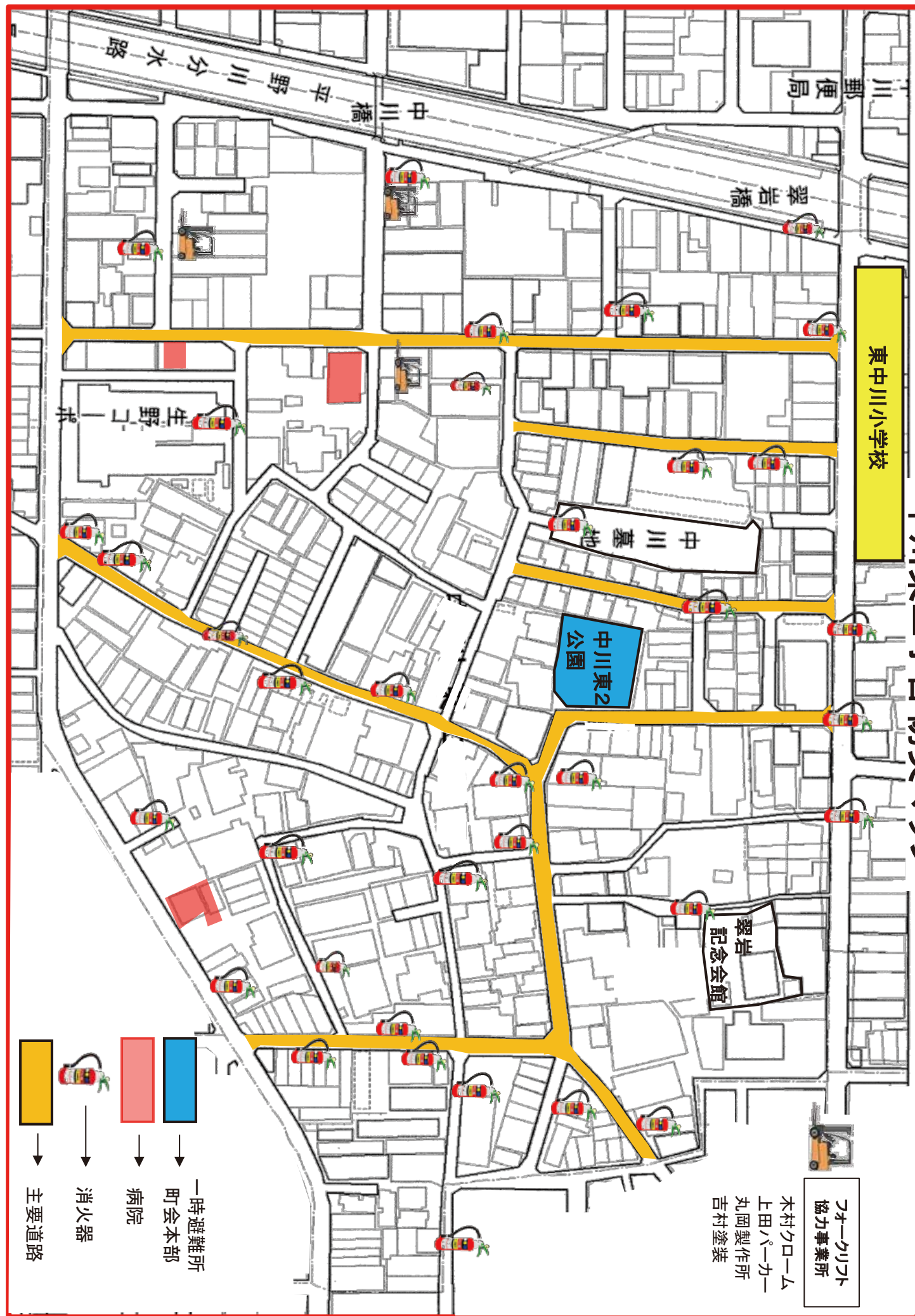
自治体が「高齢者等避難」の情報を出します。これまで「避難準備の情報(避難準備・高齢者等避難開始)」でしたが、情報の対象をより明確にするため、名称が「高齢者等避難」に変わりました。大雨・洪水警報や川の氾濫警戒情報が発表されるような状況です。高齢者や体の不自由な人などは避難を始めてください。このほかの人も避難場所の確認や持ち出す物の準備を進め、危険を感じたら自主的な避難を始めてください。

レベル2 避難方法など確認

気象庁からは「大雨・洪水注意報」が発表されるような段階です。実際に避難することになった場合に、どう行動すればいいのかわかめて確認してください。自分が住んでいる場所で起きやすい災害の種類をハザードマップで調べたり、避難場所や避難の経路を確かめたりすることが重要です。

レベル1 最新情報に注意

気象庁は「早期注意情報」という情報をホームページで発表しています。数日先までに気象警報が出る可能性について示した情報です。レベル1の段階ではこうした情報をチェックするなど大雨に関する最新の情報に注意



* 震度5強以上の地震が発生した場合の一時避難場所は中川東2公園です *

《中川東二丁目地域防災計画》

* 地震発生時の心得 *

まずわが身の安全を図る

揺れたらまず丈夫な机の下に身をかくす

すばやく火の始末

ガス器具等の火を消し、元栓を閉め
電気ブレーカーのスイッチをOFFに

火が出たらまず消火

消火器等ですばやく消火に努める。
隣近所にも声をかけ協力を求める

避難は徒歩で、持ち物は最小限に

乳幼児やお年寄り、障害のある方の避難のお手伝いをする

⑤一時避難所(中川東2公園)に避難

みんなが協力しあって応急救護

隣近所で声をかけあい、助け合う

正しい情報の入手を

ラジオ、テレビ、の報道に注意して、
デマにまどわされないようにする

狭い路地、へいぎわ、 川べりに近寄るな、倒壊注意

* 台風や集中豪雨の時の心得 *

気象情報に注意

ラジオやテレビで正確な情報をキャッチ

家のまわりの安全点検

雨どいや屋根がわら等の点検を行い、
風で飛ばされやすいものは屋内に移す

避難の判断

自治体から発表される情報をもとに
「大雨警戒レベルと避難情報」の表から
状況を把握し、避難の判断をする

⑤小学校避難所の出入口は北門です

こんな時は大雨・ゲリラ豪雨に注意！

- ・天気予報に「所によりにわか雨」「大気の状態が不安定」「大雨、落雷、突風、竜巻、雹(ひょう)」キーワード。
- ・防災気象情報で「大雨・洪水警報」「大雨・洪水特別警報」「周辺や川の上流で大雨」
- ・川の水かさが増えたり、濁ったり、木の葉や枝、ごみなどが大量に流れてくる。
- ・雷鳴が聞こえたり、雷光が見えたりする。
- ・ヒヤッとした冷たい風が急に吹き出す。
- ・大粒の雨や雹(ひょう)が降り出す。

* 町会役員・防災リーダー・防災サポーターが対応すること *

* 地震発生時の初期初動マニュアル *

1、震度4から震度5弱までの地震発生

- ① 町会役員・防災リーダー・防災サポーターは自宅の安否確認後、中川東2公園(一時避難所)に集合
- ② 必要に応じて、中川東2公園(一時避難所)に町会本部を設置
- ③ 集合人員より2、3名ずつで町内パトロール班を編成する
- ④ 無線機を携帯し、各班別ルートで町内パトロールを開始する
- ⑤ パトロール時、出火確認・要救助確認・高齢者安否確認を実施する
- ⑥ 町会本部に無線機で現状報告をする

2、震度5強以上の地震発生

- ① 町会役員・防災リーダー・防災サポーターは自宅の安否確認後、中川東2公園(一時避難所)に集合
- ② 町会長及び副会長又は町会役員は、中川東2公園(一時避難所)に町会本部を設置する
- ③ 防災リーダーと集合人員よりパトロール班を構成し、無線機を携帯してパトロールを実施する
町会本部に現状報告と応援要請をする(安否確認・初期消火・救助活動・避難誘導)
- ④ 一時避難所に受付を設置し、避難者の受け入れ及び集約をして無線機で小学校避難所に報告する
- ⑤ 小学校避難所開設後、一時避難所の避難者を小学校まで避難誘導する
- ⑥ 小学校避難所では、中川東二丁目からの避難者の状況を把握し、避難所運営委員会と連携をとる

★災害時はみんなで力を合わせて助け合いの精神を忘れないようにしましょう★